

## 面接対策は？

## 就活へ助言

星槎国際高で  
ハローワーク職員

星槎国際高校帯広キャンパス（森実さとみキャンパス長、生徒93人）で、就職活動を間近に控えた3年生を対象にした進路指導授業が行われた。ハローワーク帯広の職員を講師に迎え、生徒は自分の将来について考えた。

毎年、就職活動が本格化する前に進路の時間の中で

実施している。今回は9日に3年B組（24人）、10日に同A組（16人）で行い、両日ともハローワーク帯広の花田純上席職業指導官と森池吉之学卒シヨブサポー



ハローワーク職員（右）の説明に真剣に耳を傾ける生徒

ターが講師を務めた。

授業では近年の採用側の動きの早さから、企業選びや面接対策に早めに取り組む必要があることなどが示された。花田指導官は「元気なあいさつや時間厳守は入社後、自分だけでなく会社のイメージアップにもつながる。今から学校生活で

実践してほしい」とアドバイスした。

A組の掛村彩美花（あみか）さん（17）は「就職はゴールではなくスタートライン」という言葉が心に残った。自分らしさを生かして働けるよう、就職活動に頑張りたい」と話していた。（松田亜弓）